

# 2018 年度事業報告

自 : 2018 年1月1日 ~ 至 : 2018 年12 月 31 日

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

## I. 基本方針

スペシャルオリンピックス日本(SON)のビジョン体系に基づき、2018年度は以下の方針で事業を実施した。

### 【2019年に向けたSONのミッション、ビジョン、ゴール】

#### <ミッション>

知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気を奮い、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供すること。

#### <ビジョン>

スペシャルオリンピックスは、我が国における障害者スポーツ推進の一翼を担うために他の団体とも密に連携し、また、各地区組織に根付いた全国的な運動となることを目指す。

#### <ゴール>

- \* 組織基盤の構築：ビジョン体系の共有、SON全体の組織としての能力強化、SO活動を地区に根付かせる
- \* リソース獲得のための対外アプローチ強化：認知・理解度の向上、資金調達、ボランティア基盤の強化
- \* 活動の質的向上と量的拡大：スポーツプログラムの充実、アスリート数の増加

## II. 競技会開催事業

### 1. 2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知 開催

SONにとって7回目となる夏季ナショナルゲームを、愛知県内各所で実施した。

事前の広報活動が奏功し、知的障害の有無にかかわらず、2万人を超える人々が来場した。

また予定を大幅に上回る3,801名のボランティアが参加した。本大会を通じ、知的障害のある人とならない人との交流促進や障害者理解や啓発が進み、ソーシャルインクルージョンの促進に寄与することができた。

- 1) 開催日程：2018年9月22日(土)～24日(月・祝) 3日間
  - 22日(土) 開会式 / 日本ガイシホール
  - 23日(日) 競技予選(ディビジョニング) / 各競技会場
  - 24日(月・祝) 競技決勝・表彰 / 各競技会場
  - 閉会式 / 名古屋国際会議場(センチュリーホール)
- 2) 開催地：愛知県名古屋市、豊田市、刈谷市、日進市、大治町
- 3) 選手団：アスリート・パートナー 1,000名 / コーチ・役員 602名 計 1,602名
- 4) 参加地区：47地区組織(都道府県)

5) 実施競技 : 13 競技を実施 ※( )内は参加人数  
 競泳(179)、陸上競技(194)、バドミントン(36)、バスケットボール(137)、ボウリング(174)、  
 馬術(14)、サッカー(47)、ゴルフ(17)、体操競技(16)、卓球(80)、テニス(55)、  
 バレーボール(38)、フライングディスク(13)

6) その他参加者 : ① 大会役員、実行委員会、競技役員 : 419 名  
 ② ボランティア : 3,801 名  
 ③ 観 覧 者 : 約 13,800 名  
 内訳:開会式 約 4,500 名、全競技会場合計 約 7,000 名、閉会式 約 2,300 名  
 ④ 付帯イベント : 1,360 名

ヘルシー・アスリート®・プログラム(HAP)	575 名
ヤングアスリートプログラム	9 名
モーター・アクティビティーズ・トレーニング・プログラ(MATP)	20 名
ユニファイドスポーツ® 体験プログラム	24 名
ユニファイドスポーツ® デモンストレーション	233 名
大会レセプション	150 名
ファミリー・ボランティア交流会	349 名

7) 大会参加者総数 : 約 20,495 名(来賓数、ボランティア数及び観覧者数は延べ換算)

8) 取材報道機関 : テレビ 12 番組(大会期間中)  
 新聞 6 誌 掲載数 44 (掲載日は開催月に限定し、主要新聞のみ抜粋)

## 2. 2020 年第 7 回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・北海道 開催準備

<2020 年第 7 回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・北海道>  
 開催計画案を基に、主管地区組織である SON・北海道とともに実行委員会組織体制の構築、  
 基本計画案の立案、収支予算案の策定等を行った。

## 3. スペシャルオリンピックス日本 2018 年第 3 回全国ユニファイドサッカー大会 開催

今年で 3 回目となる全国ユニファイドサッカー大会を大阪府堺市で開催した。  
 今大会は 2019 年 3 月に、アラブ首長国連邦のアブダビで開催される、2019 年スペシャルオリンピックス  
 夏季世界大会・アブダビへの日本選手団選考を兼ねた大会として、ユニファイドスポーツ® 7 人制サッカー  
 を実施した。また、7 月にスペシャルオリンピックスの 50 周年記念として開催された、2018 年スペシャル  
 オリンピックス ユニファイドフットボールカップ・シカゴ日本選手団のエキシビジョンマッチと壮行会を行った。

※ユニファイドスポーツ(Unified Sports®)

知的障害のある人(アスリート)と知的障害のない人(パートナー)が同じチームで競技を行い、  
 スポーツを通じてお互いの個性を理解し合い、支え合う関係を築いていく取組。

- 1) 開催日程 : 2018年6月16日(土)～17日(日) 2日間
- 2) 開催地 : 堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター J-GREEN 堺  
(大阪府堺市堺区築港八幡町 145)
- 3) 実施種目 : ユニファイドスポーツ® 7人制サッカー
- 4) 参加者数 : 選手団 123名  
内訳:アスリート 51名/パートナー45名/コーチ 27名(9チーム:7地区組織)  
ボランティア延べ 175名

### Ⅲ. 国際大会への代表選手団の派遣事業

#### 1. 2019年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ 派遣準備

アラブ首長国連邦のアブダビで開催される夏季世界大会に日本選手団を派遣するための準備活動として、選手団選考委員会をはじめ、現地説明会への参加やコーチミーティング、オリエンテーション、全体合宿を行った。

- 1) 選手団選考委員会  
開催日:2018年9月26日(水)  
開催地:SON事務局(東京都港区)  
出席者:選考委員6名、事務局員5名
- 2) 現地説明会への参加  
開催日程:2018年10月28日(日)～11月1日(木)  
開催地:アラブ首長国連邦(アブダビ、ドバイ)  
参加者:事務局員2名
- 3) コーチミーティング I  
開催日程:2018年11月23日(金)～24日(土)  
開催地:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)  
参加者:コーチ・役員等31名、事務局員6名
- 4) オリエンテーション  
開催日程:2018年11月24日(土)～25日(日)  
開催地:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)  
参加者:選手団105名、保護者等67名、事務局員10名
- 5) 全体合宿 I  
開催日程:2018年12月22日(土)～24日(月・祝)  
開催地:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)  
参加者:選手団105名、引率者等4名、事務局員6名

## 2. 2018 年スペシャルオリンピックス ユニファイドフットボールカップ・シカゴ 派遣

1968 年に行われた「第 1 回スペシャルオリンピックス国際大会」の 50 周年記念として開催された本大会は、日本を含めた 20 カ国から 24 チームが参加し、11 人制ユニファイドサッカー(男性)と 7 人制ユニファイドサッカー(女性)の 2 種目が実施され、日本からは SON・福島に所属する選手が 11 人制ユニファイドサッカーに出場した。

準決勝に進出することはできなかったが、ユニファイドスポーツ精神への深い理解を示し、その理念を体現したチームに贈られる“ユニファイド・チームメイト賞”を受賞した。

- 1) 開催日程 : 2018 年 7 月 17 日(火)~21 日(土)
- 2) 開催地 : 米国イリノイ州シカゴ市
- 3) 実施種目 : ユニファイドスポーツ® 11 人制サッカー(男性)/7 人制サッカー(女性)
- 4) 参加者数 : 432 名(アスリート 192 名、パートナー 152 名、コーチ 64 名、チーム団長 24 名)
- 5) 参加チーム: 【11 人制 16 チーム】

SO カナダ、SO イリノイ州、SO テキサス州、SO カンザス州&ミズーリ州(合同チーム)、  
SO ジャマイカ、SO フランス、SO ロシア、SO イタリア、SO ドイツ、SO エクアドル、  
SO ウルグアイ、SO バングラディシュ、SO 日本、SO 中国、SO アラブ首長国連邦、  
SO ナイジェリア

### 【7 人制 8 チーム】

SO イリノイ州、SO スロバキア、SO メキシコ、SO ブラジル、SO バラット(インド)、  
SO 韓国、SO ケニア、SO エジプト

- 6) 試合結果 : グループステージ C 3 位

### グループステージ C

順位	チーム名	勝点	勝数	引分数	敗数	得点	失点	得失点差
1	SO ナイジェリア	9	3	0	0	10	1	9
2	SO ジャマイカ	7	2	1	0	7	3	4
3	SO 日本	1	0	1	2	1	7	-6
3	SO イタリア	1	0	1	2	1	7	-6

- 7) その他イベント : ヘルシー・アスリート®・プログラム、トーチラン/希望の光セレモニー、  
インクルージョンフェスティバル、インクルージョンコンサート

## IV. 知的障害者の地域スポーツ活動振興の拠点となる地区組織等への支援事業

### 1. 地区連絡協議会、全国事務局長会議

地区組織への情報提供と SO 関係者の全国的なネットワーク創りの場として、地区連絡協議会及び全国事務局長会議等を開催した。講演や活動事例の発表等を通じ、地区組織のマネジメント意識を高めるとともに活動の推進に関する情報共有を図ることで、地区組織の事業推進の助長に努めた。

- 1) 開催日 : 2018 年 3 月 31 日(土)
- 2) 会場 : 文京学院大学(東京都文京区)
- 3) 参加者 : 122 名(47 地区組織、講演者、パネリスト等)

#### <地区連絡協議会>

SON 理事長の基調講演とともに、スポーツ庁及び支援企業から講師を招き、国の障害者スポーツ施策に関する現状の課題と今後の取り組み等について、また、支援企業が SON に期待すること等について講演いただき、地区組織の役員等に、SON が掲げるミッションとビジョン、目指すゴールを再確認する機会を提供した。

#### <全国事務局長会議>

SO 活動の普及、促進において重要な外部団体との連携について、「人」、「組織」をテーマにパネルディスカッションを行った。地区組織の役員や SO 活動に携わっている元オリンピック、2017 年にパートナーシップを締結した一般社団法人日本ライオンズの理事等をパネリストに招き、外部団体側、SO 側、それぞれの視点で連携事例を紹介することで、団体同士の有機的な連携について考える機会を提供した。

### 2. 地区組織の認定及び更新、地区組織強化支援

#### <地区組織の認定更新>

各地区組織から提出された 2017 年度事業・決算報告、2017 年度事業計画・予算等の総会資料を精査し、また、世界共通で行われているアスリート活動調査等の提出をもって地区組織の認定更新を行い、認証状を授与した。

#### <地区組織強化支援>

個人情報保護及び IT セキュリティへの意識強化と共に、IT 技術を使用したコミュニケーション、情報発信、受信の円滑化、効率化を図るため以下の事業を実施した。

- 1) 開催日時 : 2018 年 8 月 4 日(土)  
情報活用セミナー (初級) 13:30~15:30  
(中級) 15:30~17:30
- 2) 参加者 : 計 15 名(12 地区)
- 3) 内 容 : ①IT 基盤の強化について  
②会員や寄付者等の基本情報や活動状況のデータ等の適切な管理方法  
③個人情報保護法に準拠した、管理システムとコミュニケーションツールの使用及び円滑な情報共有デジタルトランスフォーメーションの推進

### 3. 地区組織自己評価基準の策定及び運用

約 30 項目の地区組織自己評価基準の運用を図ると共に、各地区からの意見を吸い上げた。地区組織自らが自地区の評価を行うことで、組織的な成熟度や活動の進達度を客観的に把握することができ、組織運営に対する意識を高めることができた。

### 4. 地区委員会及びブロック連絡協議会の開催

#### <地区委員会>

6 ブロック代表者と SON の地区担当理事が出席する地区委員会を、ビデオ会議を用いて毎月開催し、年間を通じて設定したテーマ及び時宜に即したトピック等を議題として意見交換や情報共有を行った。定期的なコミュニケーションの機会を通じ、SON と地区間のコンセンサスを図ると共に、ブロック代表者が理解を深めながらブロック内の地区組織への情報展開や共有に努めた。また、地区委員会が中心となり、地区組織自己評価基準の見直しを行った。

#### <ブロック連絡協議会>

ブロック内の地区組織の事務局及びスポーツプログラムに関する代表者が出席するブロック連絡協議会を、上半期、下半期の年 2 回開催し、SON が提示したテーマやブロック内の地区組織が共有する課題について意見交換を行った。

これにより SON と地区組織、並びに地区組織間のコミュニケーションを円滑にすると共に、実践に基づく現場の知識・ノウハウの共有が図られ、全国ネットワークにおける情報共有と地区組織の現場における活動推進力が強化された。

1) 上半期ブロック会議：全ブロック(東京都内)：4月1日(日)

2) 下半期ブロック会議

北海道・東北ブロック(山形市)：10月27日(土)、関東ブロック(東京都内)：10月21日(日)、

東海・北信越ブロック(四日市市)：12月1日(土)、近畿ブロック(大阪市)：10月6日(土)、

中国・四国ブロック(岡山市)：9月29日(土)、九州・沖縄ブロック(熊本市)：12月2日(日)

### 5. 助成

1) 地区競技会推進支援制度

SO 活動を推進するため、ブロック競技会に対し助成を行った。

助成の対象となる競技会	助成対象地区	2018 年度助成金額
2017 年第 12 回 SON 関東ブロック水泳競技会	SON・千葉	11 万 3,000 円
SON・近畿ブロック競泳競技会	SON・大阪	20 万円

※2017 年第 12 回 SON 関東ブロック水泳競技会は 2018 年 1 月 21 日に実施。

## 2) 地域 SO 活動への特別助成

大会・競技会後の、地区組織と周辺地域における更なる SO 活動の普及、拡大及び知的障害者スポーツ振興を目的に助成を行った。

助成の対象となる大会	助成対象地区	2018 年度助成金額
2016 年第 6 回 SON 冬季ナショナルゲーム・新潟	SON・新潟	400 万円
SON2017 年第 2 回全国ユニファイドサッカー大会	SON・大阪	30 万円

## V. 知的障害者のスポーツ参加及び健康増進推進事業

### 1. ユニファイドスポーツ®

知的障害のある人となない人が共にスポーツをするユニファイドスポーツの推進により、知的障害のない一般市民や学生等の参加を促進し、知的障害者がよりスポーツに親しみやすい環境を整備するため、多様なプログラムを実施した。

#### <ユニス・ケネディー・シュライバー(※)・デー>

全国の地区組織を中心に、ユニファイドスポーツのイベントを開催し、知的障害のある人となない人が共にスポーツ・レクリエーションを楽しむことを通じ共生意識の醸成を図った。

※ユニス・ケネディー・シュライバー：スペシャルオリンピックスの創始者

#### <クーバーコーチング ユニファイドアカデミー>

2018 年 6 月 16 日～17 日に開催した「第 3 回全国ユニファイドサッカー大会」にて、クーバーコーチングジャパンの協力のもと、SON・大阪のアスリートと 2018 年スペシャルオリンピックスユニファイドフットボールカップ・シカゴに出場する日本選手団がサッカー教室に参加し技術向上を図った。

### 2. ヘルシーアスリート(健康増進推進事業)

#### 1) ヘルシーコミュニティ事業

地域の保健所や大学と連携しながら、SO アスリートだけではなく、地域に住む知的障害のある人たちに対し、ヘルシー・アスリート®・プログラム(HAP)や生活習慣改善プログラムを提供した。また、医療を学んでいる学生を積極的にボランティアとして受け入れた。

開催地：新潟市、参加人数：延べ 83 名

#### 2) 夏季ナショナルゲーム・愛知でのヘルシー・アスリート®・プログラム(HAP)の実施

大会期間中、2 日間にわたり 6 部門で実施し、延べ 1,230 名が受診した。

特に 2 日目は出場アスリートに限らず、開催地である豊田市内に住む知的障害のある人たちも受け入れ、開催地における知的障害者の健康増進事業として貢献することができた。

実施期間：9 月 22 日～23 日、開催地：豊田市/名古屋市



### 3. アスリートリーダーの育成

＜グローバル・アスリート・コンGRESSへの参加＞

アスリートリーダーの育成を目的に、講義やグループワークを通じて知的障害者本人のリーダーシップを高める研修会が開催され、アスリート1名を派遣した。

参加したアスリートは、地区組織で理事を務める等リーダーシップを発揮し、主体的に活動に参画している。

- 1) 日 程 : 2018年11月11日(日)～16日(金)
- 2) 開催地 : ドミニカ共和国
- 3) 参加者 : アスリート1名、事務局スタッフ1名

### 4. ヤングアスリート及びファミリーサポートネットワーク

2歳半から7歳まで、SO活動でスポーツに参加する前の知的障害のある子供たちを対象に、楽しみながら身体を動かすことで発達を促し、スポーツをする基礎を作ることを目的としたプログラムの普及に向け、各地区組織のファミリー委員と協働を図り推進に努めた。

\* コーチクリニック(ヤングアスリートのコーチ養成):3回

## VI. ボランティア、指導者、審判員等育成事業

### 1. 指導者養成

ボランティアコーチの育成と既存トレーナーのレベル及びスキルアップを目的とし、各種研修を開催した

- 1) コーチクリニック : 116回開催(40地区) / 参加者 2,515名
- 2) 認定コーチ研修会 : 5回開催 / 参加者 232名
- 3) コーチアカデミー(スキルアップ研修会) :
  - ① 東海・北信越ブロックスキルアップ研修会(卓球)  
開催日 : 8月4日(土)、競 技 : 卓球、  
会 場 : 富山市2000年体育館、受講者 : 33名(5地区)
  - ② 関東ブロックスキルアップ研修会(陸上競技)  
開催日 : 10月21日(日)、競 技 : 陸上競技  
会 場 : 帝京科学大学千住キャンパス、受講者 : 19名(6地区)
- 4) ユニファイドスポーツ®コーチング意見交換会 2018  
ユニファイドスポーツの活動を推進する際の課題や、問題点・悩み等に対し、意見交換を通じて解決策を見出していくことを企図して実施した。
  - ① 開催日程 : 2018年12月1日(土)～2日(日)
  - ② 会 場 : 文京学院大学 本郷キャンパス
  - ③ 参 加 者 : コーチ19名、事務局員8名

## 5) SO 国際本部等主催の研修会への参加

### ・柔道セミナー in ルトラキ(ギリシャ)

- ① 日程：2018年5月4日(金)～6日(日)
- ② 開催地：ルトラキ(ギリシャ)
- ③ 参加者：SON 柔道競技部会 1名

### ・AFC(アジアサッカー連盟)/SOAP(スペシャルオリンピックスアジアパシフィック) ワークショップ

- ① 日程：2018年5月18日(金)～19日(土)
- ② 開催地：シンガポール
- ③ 参加者：事務局員 1名

### ・ユース/ユニファイドスクール ワークショップ

- ① 日程：2018年5月20日(日)
- ② 開催地：シンガポール
- ③ 参加者：事務局員 1名

### ・ヤングアスリート ワークショップ

- ① 日程：2018年12月12日(水)～13日(木)
- ② 開催地：タイ・バンコク
- ③ 参加者：事務局員 1名、トレーナー1名

## 2. ボランティア育成

### <夏季ナショナルゲーム・愛知 ボランティア研修会の実施>

#### 1) 第1回ボランティアリーダー研修会

- ①開催日:2018年6月23日(土)、会場:愛知学院大学名城公園キャンパス
- ②開催日:2018年6月30日(土)、会場:愛知淑徳大学星が丘キャンパス

#### 2) 第2回ボランティアリーダー研修会

- ①開催日:2018年8月26日(日)、会場:愛知学院大学名城公園キャンパス
- ②開催日:2018年9月1日(土)、会場:愛知淑徳大学星が丘キャンパス

#### 3) 都内ボランティアリーダー研修会

開催日:9月3日(月)、会場:SON 事務所

### <スポーツボランティアの育成>

NPO 法人日本スポーツボランティアネットワークの協力を得て、一般市民を対象にした研修会、並びに既存のスポーツボランティアリーダーを対象とした資格更新講習会を以下の通り開催し、スポーツボランティアの育成普及とスキルの向上を図った。

#### 1) スポーツボランティア研修会

日程：3月4日(日)、会場：福井大学文京キャンパス、受講者：60名

日程：11月4日(日)、会場：札幌市中島体育センター、受講者：3名

2) スポーツボランティアリーダー養成研修会(リーダー認定者対象)

日程：11月3日(土)、会場：北海道教育大学 札幌駅前サテライト、受講者：17名

3. スポーツプログラム委員会全国会議

各地区組織からスポーツプログラム委員会の代表者が出席し、スポーツプログラムに特化した SON のビジョンと 2018 年度事業計画についての説明、SON が提示した議題やブロック内の地区組織が共有する課題についての意見交換を行った。これにより SON と地区組織における目標の共有が促進されたと共に、競技会運営等に関する知識・ノウハウの共有を図った。

日程：4月1日(日)、会場：文京学院大学、参加者：106名

4. フロアホッケー審判講習会

本年は非開催

Ⅶ. 広報・啓発事業

世界大会派遣事業や各種事業を通じた広報活動を展開し、また、これらの事業に SON ドリームサポーターの参加・協力を得ること、また支援企業の協力を得て、広報・啓蒙イベント等を実施することによりスペシャルオリンピックスの広報価値向上に努めた。

1. 広報・啓発

TV、新聞等のマスメディアや WEB、SNS を用いて SO 認知の向上や SO 参加者とのコミュニケーションを図るための広報活動を行った。年間クリッピング数：684 件(地区関係記事含む)

1) 2019 年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アブダビ

クリッピング数：13 社 16 件

2) スペシャルオリンピックス日本主催事業

① 2018 年スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知の大会広報活動

- ・クリッピング数：6 社 44 件 ※掲載日は 9 月に限定し、主要新聞紙のみ抜粋
- ・テレビ放送：6 局 13 番組(露出時間合計：12 分 11 秒) ※大会期間中のみ抜粋  
大会終了後：日テレ「news.every」～種をまく人～ GLAY・TERU 氏が大会取材しレポートする内容で 10 分間の特集。

② 2018 年第 3 回全国ユニファイドサッカー大会の大会広報活動

- ・クリッピング数：1 社 1 件(毎日新聞)

③ ユニファイドフットボールカップ・シカゴの大会広報活動

- ・クリッピング数：4 社 14 件(福島民報、福島民友、毎日新聞、福井新聞)
- ・テレビ放送：

\* NHK 総合：2018 年 7 月 29 日

NHK サンデースポーツ 2020

「ユニファイドサッカー～兄弟で目指すゴール」現地取材映像を含 11 分間の全国放送

\*BS 日テレ：2018 年 8 月 11 日

「特別番組 僕たちのワールドカップ～スペシャルオリンピックスユニファイドカップ・シカゴ挑戦記」

### 3) その他 トピックス

#### ① SON ドリームサポーターや著名人の広報活動と PR の機会向上

- ・ロックバンド GLAY が SON 公式応援ソング「YOUR SONG」を提供。
- ・シカゴカップ：GLAY TERU 氏、SO 日本ドリームサポーター北澤豪氏、森理世氏に加え、名古屋グランパスアカデミーダイレクター（サッカー元日本代表）山口素弘氏が現地応援、広報協力を行った。
- ・ナショナルゲーム・愛知では、サンプラザ中野君氏、室伏由佳氏が広報協力を行った。

#### ② SON 公式サイトの充実

サイト内で8回、コラムを掲載し、主催大会とイベントの参加者（アスリート、コーチ、ボランティア、サポーター）を現地取材し詳細にレポートする取り組みを行った。

#### ③ 支援企業広報媒体での PR 活動

トヨタ自動車、エニタイムフィットネスをはじめとした支援企業のサイトや媒体で SO 活動とユニファイドスポーツについての PR、広報活動を行った。

## 2. 資金調達（寄付・マーケティング）

- ・ 財政基盤の安定化を図るべく、ナショナルゲームをはじめとするイベント・競技ならびに東京マラソン等チャリティ事業を通じて法人、個人への資金調達活動を積極的に実施した。
- ・ ユニファイドスポーツをはじめとした SO の魅力やリソースを活かした企業連携による資金調達を行った。

### 1) 新規支援先

テクノプロ・ホールディングス株式会社（プレミアムスポンサー）

### 2) イベント・競技会による資金調達活動（既存支援企業含む）

- ① 第3回全国ユニファイドサッカー大会協賛企業
- ② 夏季ナショナルゲーム愛知

### 3) 東京マラソン 2019 チャリティ事業（東京マラソン 2019 は 2019 年 3 月 3 日（日）開催）

チャリティランナーの支援先団体として前年を上回る 287 名のランナーから支援を獲得した。また、今年で 2 回目となる「アクティブチャリティ」に参加し、伊豆大島で有森理事長と一緒に走るランニング合宿を行うなど独自のチャリティ活動を積極的に行った。

※アクティブチャリティ：

希望する寄付先団体が事前に出走権を確保し、独自のプロモーションによって寄付の呼びかけを実施する取り組み

### 3. 他団体との連携

#### 1) 東洋大学とのユニファイドスクール事業の推進

2018年3月6日に、ユニファイドスクール パートナーシップ協定を学校法人東洋大学及び認定NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・東京と締結した。活動初年度となる本年は、学生のユニファイドスポーツ®プログラムへの参加や東洋大学キャンパスでの協定イベント等を実施した。

① SON・東京スポーツプログラムへの学生との参加

② ユニファイドワークショップ(SO 日本×東洋大学協定イベント)の実施

実施内容：ユニファイドスポーツの説明及びユニファイドプログラムの見学

③ 東洋大学第54回白山祭での学術発表

実施内容：社会学部 社会福祉学科 志村ゼミによる学術発表

(SO や知的障害のある人に関するポスター発表及びボッチャ体験)

④ ミニシンポジウムでの講義

実施内容：授業の一環として行われた障害者スポーツ理解のシンポジウムにおいて、SO 活動とユニファイドスポーツについて講義を行った

⑤ 2018年スペシャルオリンピックス日本関東ブロックフロアホッケー交流会へのボランティア参加

#### 2) 障がい者スポーツ・パラリンピック推進議員連盟 SO 支援ワーキングチームとの連携

①2020年パラリンピック東京大会成功WT及びデフリンピック支援WTとの合同総会

日程：2月22日(木) 会場：衆議院第1議員会館大会議室

②デフリンピック支援WTとの合同会議

日程：7月20日(月) 会場：衆議院第2議員会館第1会議室

#### 3) 他の競技団体、障害者スポーツ団体等との連携及び連絡調整

日本障がい者スポーツ協会、日本スポーツ振興センター、全日本知的障がい者スポーツ協会、日本知的障害者サッカー連盟など

#### 4) B.LEAGUE Hope とのパートナーシップ 締結

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(B.LEAGUE)の社会的責任イニシアティブである「B.LEAGUE Hope」とSONがパートナーシップを締結した。

締結式は5月26日、Bリーグファイナルの試合前に、ユニファイドバスケットボールのスペシャルゲームとともに行った。

## Ⅷ. 調査研究事業

調査研究委員会委員による個別調査研究に加え、2019年度に設立25周年を迎えるにあたり、国内スペシャルオリンピックス活動の歴史、活動動向、実態等をまとめた「スペシャルオリンピックス白書(仮題)」の発行をめざし、内容検討、編集方針等について検討を行った。

### 1) 各委員による個別調査研究

・SO活動参加者の心理・社会分野の継続的調査

### 2) スペシャルオリンピックス白書(仮題)に関する企画会議の実施

日程：6月8日(金)、11月30日(金)

会場：SON事務局(東京都港区)

### 3) 研究発表

・スペシャルオリンピックス活動の効果及び組織、人材育成に関する実践事例の報告

(東洋大学社会福祉開発研究センター出版物への寄稿)

## Ⅸ. 会議開催等

### <評議員会>

定時評議員会 日時：3月20日(火)10:00~11:30 場所：富士ゼロックス東京会議室

### <理事会> 6回

臨時理事会 日時：1月26日(金) 書面決議

第1回理事会 日時：3月2日(金)18:30~20:30 場所：5東洋海事ビル1階 会議室D

第2回理事会 日時：6月19日(火)18:30~20:30 場所：5東洋海事ビル1階 会議室D

第3回理事会 日時：9月12日(水)13:30~13:55 場所：SON事務所

第4回理事会 日時：10月12日(金)18:30~20:30 場所：5東洋海事ビル1階 会議室D

第5回理事会 日時：12月19日(水)17:30~20:00 場所：5東洋海事ビル1階 会議室D

### <運営諮問会議> 7回

1月18日(木)、2月15日(木)、4月12日(木)、5月17日(木)、6月12日(火)、9月12日(水)、

11月20日(火)

### <専門委員会>

#### 【地区委員会】12回

ビデオ会議システムを使用しての会議を開催した。

1月13日(土)、2月3日(土)、3月10日(土)、4月29日(土)、5月26日(土)、6月30日(土)、

7月28日(土)、9月1日(土)、10月27日(土)、11月10日(土)、12月8日(土)、12月15日(土)

#### 【スポーツプログラム委員会】

スポーツプログラム委員会正副委員長会議

日時：1月28日(日) 場所：SON事務所

日時：9月2日(日) 場所：SON事務所

**【ヘルシー・アスリート®・プログラム委員会】**

ヘルシー・アスリート®・プログラム委員会会議

日時：1月27日(土) 場所：SON 事務所

日時：8月5日(日) 場所：SON 事務所

日時：9月23日(日) 場所：スカイホール豊田

**【調査研究委員会】**

調査研究委員会会議

日時：3月5日(月) 場所：SON 事務所